

学校だより 園 里 つ 子

陽 春 号

平成26年 4月11日発行

よろしく願いいたします

平成26年度須坂市立豊丘小学校は12名のピッカピカの1年生を迎えて、全校児童84名でスタートしました。本年度も地域やご家庭の皆様いろいろな場面でご支援・ご協力をいただくようになりますが何卒よろしく願いいたします。

入学式そして始業式 4日

あいにくの雨模様となりましたが、ご来賓の皆様、保護者の皆様にご臨席賜り、平成26年度須坂市立豊丘小学校入学式をおこないました。つづいて一学期始業式では、職員の紹介や一年のスタートにあたり子どもたちへの願いなどについて学校長から話をしました。そして元気いっぱい校歌斉唱で式をしめくることができました。



<新入生のみなさんへの三つの願い>

○自分の体と心を大切に毎日を送ること

○お家の方や友だちの体や心も大切に、困っている人を助けることができる人になる

○「はい」という元気な返事、「おはようございます」「こんにちは」「さようなら」という明るいあいさつ「お願いします」「ありがとう」「ごめんなさい」という言葉をきちんとと言える子になる



平成26年度須坂市立豊丘小学校のスタートにあたって

まず、私の声について話をします。

今から八年前、喉頭がんという病気になり、手術で声を出す器官である声帯をとってしまいました。そのため命はとりとめましたが、その代償としてもとの声は失うことになりました。声帯がありませんから食道に空気を送り込んで、食道を震わせて声を出しています。（食道発声法といいます）ですから抑揚がないこもったような声になっていますし、息が長く持ちませんから、話すたびに空気をたくさん飲み込むので途切れ途切れの話し方になります。また途中でのどや口の中につばがたまってしゃべりづらくなることがあります。また

私は歌がとても大好きだったのですが、歌を歌うこともできなくなってしまいました。

手術後、早ければ一年ほどで「あー」という程度は出せると言われましたが、幸運にも三ヶ月ほどで短音ならば出せるようになり、現在は日常会話ならばなんとかおこなえるようになりました。しかしたとえば、せっかく皆さんにあいさつしてもらっても、すぐに返すことができないときがあります。そんなときは、手を挙げたりして返答しますので、別に無視をしたわけではありませんので許してください。それから声を出すこと自体が訓練になるので、「かわいそうとか、大変そうだから」なんて思わずに、遠慮せずどんどん話しかけてください。そして何を言っているのか、よくわからなかったときは、「わからなかったから、もう一度言って」と言ってください。それが私にとってとっても大切な訓練になります。よろしく願いします。

さて私のように声帯がないためにうまく話ができない、つまり生活をしていくうえで、いろいろと困っている状態を「障害」といいます。ただ私の場合は黙って立っていれば、誰も私の障害に気づくことはないでしょう。皆さんの周りにも、見た目ではわからないので、なかなか気づくことができなかったり、人にはなかなか言えない「困っていること」を抱えていたり、感じたりしている人がたくさんいます。実はみんなそうなのです。ここにいるみんなが多かれ少なかれ「困っていること」を抱えていたり、感じていたりしているはずなのです。ひとりひとり、その中身は違いますが、みんながいろいろなことで困っ



ているのです。人には言えないことだってあるのです。

この世の中にはもうひとりの自分は絶対にいません。自分と全部が同じ人はいないのです。みんなそれぞれが顔かたちが違うように、持っている力や可能性、性格、そして困っていることなどが違います。同じなのは、喜びや哀しみや怒りという気持ちを持っていることです。ですからできないことがあるからといって自分はダメな人間だとか考える必要はまったくありません。また、あの人はあれができないからとか、あんな性格だからダメなんだといって、その人を苦しめるような言動を私は絶対に許しません。ダメな人なんか一人もいないのです。ただお互いにいろいろなことで困っている者同士なのです。だから私たちは助け合わなければいけないのです。

勉強でも運動でも給食でも掃除でも読書でも、なんでもいいから自分の得意なところで自分の力を出していきましょう。そして、いつも笑顔を絶やさずに行きましよう。そして、いつも笑顔を絶やさずに行きましよう。そして、いつも笑顔を絶やさずに行きましよう。そして、いつも笑顔を絶やさずに行きましよう。



春の街頭指導 7日～11日

新入生を迎えた新学期のはじまり、そして春の全国交通安全運動にあわせて、安全な集団登校や歩行、正しい道路横断ができているかなどを中心に、校外生活指導部の皆様と学校職員による街頭指導をおこないました。

交通安全教室

8日

晴れたとはいえ肌寒い日となってしまいましたが、須坂警察署、安全協会、交通安全支援センター、PTA校外指導部員の皆様にご来校いただき、安全な歩行のしかたや安全な正しい自転車使用などについて学習しました。ご指導いただいた皆様ありがとうございました。



第1回町別子ども会 9日

新入生を迎え、登校班メンバーを確認し、安全に登下校するための注意点を確かめ合い、さらに各町の危険箇所や自転車の乗り方、交通安全などもふくめ、校外生活でのきまりを確かめ合いました。

～転任職員を紹介します～

一学年担任	川原有美子<小布施町立栗ガ丘小学校より>	養護教諭	田中 恵子<長野市立保科小学校より>
三学年担任	宮崎 梨紗<須坂市立仁礼小学校より>	図書館司書	和久井一子<新任>
学 校 長	古畑 一彦<長野市立豊野東小学校より>		

よろしく願いいたします 転任職員一同

ごあいさつ

4月1日、私は市有形文化財として大切にされている「園里学校」の校舎を背にして、しばらくの間、豊丘小学校と遠くに連なる北アルプスをみつめていました。それは言葉ではいい表すことができないほどの美しい情景でした。

そして、この美しい豊丘の地に建つ伝統ある「園里学校」、さらには遠くに連なる北アルプスは、豊丘小学校そしてここで元気いっぱい活動する児童のみなさんを見守り続けてきてくださっていることを実感することができました。

私はこの美しい情景をけっして忘れることなく、豊丘小学校、全校のみなさん、そして豊丘小学校を支え続けてくださっている地域や保護者のみなさま、先生方と出会うことができた今の喜びを胸に刻みつけ、この豊丘の地と豊丘小学校が私に求めるものは何か、そして私がここで、これから何を為すべきかを問い続けていきたいと思ひます。

<着任式にて>

須坂市立豊丘小学校長 古畑 一彦